

卒業論文要旨

ヨウ素間の立体反発を利用したナフタレン環の活性化

Activation of a naphthalene ring by steric repulsion between iodines

1220236 西口 乃亜

Noa Nishiguchi

二種類のジヨードナフタレンを用い、ヨウ素間の立体反発が芳香環の反応性に及ぼす影響を調べた。1,5-ジヨード体が共平面を維持しているのに対して、1,8-ジヨード体は歪みが生じることを明らかにした。実際にトリフルオロメタンスルホン酸を添加したところ、1,8-ジヨード体は1-ヨードナフタレンおよび1,4-ジヨードナフタレンを与えたのに対して、1,5-ジヨード体は同条件下では反応の進行が認められなかった。この結果はヨウ素間の立体反発により π 共役が乱れ、芳香族安定化が低下したためと思われる。この活性化を利用した変換反応についても検討を行った。

